

RECEPTIONIST

660A・100株

11月10日

東証グロース上場

国内首位のクラウド受付システムを展開

企業の受付業務を起点に、日程調整や会議室管理などの効率化・省人化を支援するSaaSを展開。主力のクラウド受付システム「RECEPTIONIST」は、タブレット端末とビジネスチャットなどを連携させ、来訪者が社内担当者を直接呼び出せる仕組みで、受付の無人化を実現する。2025年度の国内来訪者管理システム市場における売上金額シェアは14.3%で首位。

足元の業績は大幅増益を見込んでおり、収益性の改善を伴う成長が投資家の関心を集めそうだ。また、受付業務の経験を生かして起業した橋本社長の経歴や、著名な経営者・投資家が株主に名を連ねている点も話題性につながろう。

■IPOスケジュールと類似企業バリュエーション

日程	
仮条件提示	10月21日
ブックビルディング期間	10月23日～10月29日
公開価格決定	10月30日
申込期間	11月2日～11月6日
払込日	11月9日
上場日	11月10日

類似会社3社	
ネオジャパン<3921>	12.0倍(連)
チムスピ<4397>	13.9倍(連)
サイボウズ<4776>	19.6倍(連)

(PERは10月19日終値の会社側予想ベース)

RECEPTIONIST

660A・100株

11月10日

東証グロース上場

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常損益	伸び率	純損益	伸び率
2022/10	303	69.8%	▲ 338	—	▲ 338	—
2023/10	495	63.3%	▲ 151	—	▲ 173	—
2024/10	695	40.3%	23	—	27	—
2025/10	894	28.5%	45	92.0%	112	306.6%
2026/10 予	1,080	20.8%	275	507.9%	300	165.9%
2026/7 3Q	799	—	206	—	208	—
予想EPS／配当		単独：74.15円／0.00円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算				

■業績コメント

2026年10月期の業績は、売上高が前期比20.8%増の10.8億円、経常利益が同約6.1倍の2.7億円と増収・大幅増益となる見通し。売上面では、クラウド受付システム「RECEPTIONIST」を中心に、大手企業への新規導入や既存顧客における利用拠点・利用者数の拡大を推進。営業体制の強化やサービスの機能拡充に加え、上位プランへの移行やオプション追加による顧客単価の向上を図る。月次解約率約0.5%を前提に、月額利用料を中心とするストック収益の積み上げを見込み、安定的な収益基盤の拡大が続く見通し。

利益面では、サービス利用拡大に伴うクラウドインフラ関連費用などにより売上原価は増加するものの、人件費や広告宣伝費などの抑制により、販管費は前期比で減少する見通し。なお、自社利用ソフトウェアの開発に係る人件費等の一部は資産計上する計画で、営業利益率は前期の5.2%から26.4%へ改善する見通し。また、業績改善に伴い将来の課税所得の発生が見込まれることから、税務上の繰越欠損金に係る繰延税金資産を追加計上する計画。これにより法人税等は0.22億円の利益寄与を見込み、当期純利益は経常利益を上回る見通し。

2026年10月期第3四半期累計期間の売上高は7.9億円、経常利益は2.0億円となり、通期計画に対する進捗率はそれぞれ74.1%、75.2%となった。売上高構成比はストック収益が94%、スポット収益が6%。第3四半期末の年間経常収益（ARR）は前期末比16.2%増の10.7億円となり、月次解約率も0.39%と低水準を維持している。

RECEPTIONIST

660A・100株
11月10日
東証グロース上場

基本概要	
所在地	東京都目黒区青葉台三丁目6番28号
代表者名 (生年月日)	代表取締役CEO 橋本（大宮） 真里子（昭和56年11月26日生）
設立	平成28年1月21日
資本金	1,100万円（令和8年10月6日現在）
従業員数	55人（令和8年8月31日現在）
発行済株式数 (上場時)	4,045,790株（予定）
公開株式数	公募50,000株 売出1,416,200株 (オーバーアロットメントによる売出219,900株)
想定公開規模	13.0億円～14.7億円（O A含む）
事業内容	クラウド受付システム「RECEPTIONIST」の提供等を行うクラウドサービス事業

売上高構成比率（2025/10期 実績）				
品目	金額		比率	
ストック収益	830	百万円	92.9	%
スポット収益	63	百万円	7.1	%
合 計	894	百万円	100.0	%

幹事証券団（予定）			
	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	(株)SBI証券	未定	未定
幹事証券	大和証券(株)	未定	未定
幹事証券	SMBC日興証券(株)	未定	未定
幹事証券	東海東京証券(株)	未定	未定
幹事証券	岩井コスモ証券(株)	未定	未定
幹事証券	丸三証券(株)	未定	未定
幹事証券	松井証券(株)	未定	未定
幹事証券	楽天証券(株)	未定	未定
幹事証券	JIA証券(株)	未定	未定
幹事証券	あかつき証券(株)	未定	未定
幹事証券	むさし証券(株)	未定	未定

RECEPTIONIST

660A・100株
11月10日
東証グロス上場

その他情報		
手取金の使途	(1)採用費及び人件費、(2)オフィス移転、(3)広告宣伝費等の運転資金にそれぞれ充当する予定	
関係会社	－	
VC売却可能分 (推定)	－社 －株（売出し・保有期間などの制限があるもの以外）	
直近有償第三者割当	年月日	2025年6月30日
	割当先	RJバリューPlus1号投資事業有限責任組合
	発行価格	800円 ※株式分割を考慮済み

大株主上位10者とロックアップ		
株主名	株比率	ロックアップ
橋本（大宮） 真里子（社長）	14.35%	180日間
RJバリューPlus1号投資事業有限責任組合	11.69%	180日間
BIG2号投資事業有限責任組合	11.66%	90日間 1.5倍
Salesforce Ventures LLC	10.01%	90日間 1.5倍
グローバル・ブレイン7号投資事業有限責任組合	4.94%	90日間 1.5倍
従業員	3.31%	継続保有
TVC2号投資事業有限責任組合	2.91%	90日間 1.5倍
(株)トレタ	2.61%	
大宮 彩央	2.21%	180日間
従業員	2.17%	継続保有

RECEPTIONIST

660A・100株

11月10日

東証グロス上場

■ 銘柄紹介

2016年1月、東京都渋谷区にディライトッド(株)として設立。2017年1月にクラウド受付システム「RECEPTIONIST」をリリースし、2020年3月に現社名へ商号変更した。同社は、企業の受付や日程調整、会議室管理などの業務をデジタル化・自動化するクラウドサービスを展開する。事業は「クラウドサービス事業」の単一セグメント。受付業務の省人化を支援する「RECEPTIONIST」を主力に、会議室管理システム「予約ルームズ」、日程調整ツール「調整アポ」などを提供する。収益モデルは月額利用料を中心とするサブスクリプション型で、利用人数や会議室数などに応じた利用料のほか、初期導入費用や関連機器の販売による収益を得ている。

主力の「RECEPTIONIST」は、オフィスの受付業務を無人化・自動化するクラウド型受付システム。来訪者が受付に設置されたタブレット端末を操作すると、SlackやMicrosoft Teamsなどのビジネスチャット、SMS、メールを通じて社内担当者に直接通知される仕組み。事前に発行したQRコードによる非対面受付にも対応しており、受付担当者による取次ぎ業務の削減や来訪者の待ち時間短縮につながる。また、来訪者情報や入退館履歴を自動的に記録・管理できるほか、入退室管理システムとの連携により、オフィスに加えて工場や物流施設などでの入館管理にも活用されている。年間受付回数は500万回以上に達している。

「予約ルームズ」は、会議室の予約状況を一元管理するクラウドサービス。Microsoft 365やGoogle Workspaceなどのカレンダーと連携し、会議室の予約や空き状況の確認を効率化する。利用開始の操作が行われない予約を自動的にキャンセルする機能や、会議室の稼働状況を分析する機能も備え、オフィススペースの有効活用を支援する。「調整アポ」は、商談や面接などの日程調整を効率化するサービス。相手方が専用ページから希望日時を選択することで、予定の登録やWeb会議URLの発行までを自動化する。両サービスは「RECEPTIONIST」と連携可能で、日程調整から来訪受付、会議室の手配までを一体的に管理できる点が特徴となっている。

さらに、2025年12月には代表電話への着信を自動音声で受け付け、用件の録音・文字起こしや担当者への通知を行う「代表電話コネクト」を投入。2026年2月には、QRコードを利用して企業主催イベントの招待客受付を効率化する「招待レセプション」をリリースした。また、受付や会議室予約などに関連する業務フローの設定や外部サービスとの連携を、ノーコードで可能にする「RECEPTIONIST Agent」の開発も進めている。既存サービスの周辺領域へ機能を拡張することで、企業の総務部門などが担う定型業務の効率化を支援する。

同社の強みは、クラウド受付システムで築いた顧客基盤と、来訪対応に関連する複数のサービスを連携させる仕組みにある。2026年7月末時点の契約企業数は2,480社、「RECEPTIONIST」の利用登録社員数は約29.9万人に達する。また、アイ・ティ・アールの調査によると、国内来訪者管理システム市場における2025年度の売上金額シェアは14.3%で首位を獲得。受付システムの導入を起点として、日程調整や会議室管理などの周辺サービスを追加提案することも競争力につながっている。

RECEPTIONIST

660A・100株

11月10日

東証グロース上場

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。また、本レポートに掲載されている発行体と当社(IRコンサル部)は現在または将来において、(アナリストレポートの作成や動画配信、IRコンサルティングサービスなどの)有償の取引を行っている/行う場合がございます。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13 番3 号

株式会社フィスコ

電話: 03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp